# 【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出日】 2020年8月12日

【事業年度】 第20期 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)

【会社名】 株式会社鉄人化計画

【英訳名】 TETSUJIN Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 岡﨑 太輔

【本店の所在の場所】 東京都目黒区東山三丁目8番1号

【電話番号】 03 (3793) 5111(代表)

【事務連絡者氏名】 経理財務グループマネージャー 荻野 裕

【最寄りの連絡場所】 東京都目黒区東山三丁目8番1号

【電話番号】 03 (3793) 5117

【事務連絡者氏名】 経理財務グループマネージャー 荻野 裕

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2018年11月28日に提出いたしました第20期(自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

# 2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

- 1 株式等の状況
  - (4)発行済株式総数、資本金等の推移

#### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は を付して表示しております。

#### (訂正前)

| 年月日              | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減<br>額(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成30年5月8日<br>(注) | 1,545,000             | 8,232,200            | 278,100        | 1,021,609     | 278,100              | 1,013,959           |

(注)有償第三者割当 発行価格 1 株につき360円、資本組入額 1 株につき180円

割当先 ファースト・パシフィック・キャピタル有限会社、株式会社エクシング、株式会社第一興商

## (訂正後)

| 年月日                       | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減<br>額(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|---------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成30年5月8日<br>(注) <u>1</u> | 1,545,000             | 8,232,200            | 278,100        | 1,021,609     | 278,100              | 1,013,959           |

## (注) 1 有償第三者割当 発行価格 1 株につき360円、資本組入額 1 株につき180円

割当先 ファースト・パシフィック・キャピタル有限会社、株式会社エクシング、株式会社第一興商

2 平成30年4月16日提出の有価証券届出書に記載いたしました「手取金の使途」について、下記のとおり 変更いたしました。

# 1.変更の理由

当社は、平成30年5月8日を払込期日としてファースト・パシフィック・キャピタル有限会社、株式会社エクシング、株式会社第一興商に対する第三者割当による新株式発行(以下「本第三者割当増資」といいます。)を実施し、その調達資金を、下記「2.資金使途変更の内容」の変更前の表に記載のとおり充当する予定でおりました。

しかしながら、次に記載の理由から下記「2.資金使途変更の内容」に記載のとおり各資金使途を変更して おりました。変更の内容の詳細につきましては、下記「2.資金使途変更の内容」に記載の表をご参照ください。

本調達資金の具体的な当初の使途は、当社の主力事業であるカラオケ事業の新規出店資金及び既存店の設備 更新資金に充当し、支出時期はその効果を極大化させるよう年間の最大商戦である12月以前に計画をしており ました。 なお、当社は、各種施策によっても改善目途が立たない不採算店舗について積極的に閉店を進め、新規出店については都心駅前の好立地物件を中心に店舗開発を進めており、その出店資金として投資する予定でありました。また、既存店の設備やカラオケ機器についてもメンテナンスや機器交換を行うために、その資金として投資する予定でありました。

しかしながら、出退店計画は不採算店舗を計画通りに閉鎖する中、カラオケ同業者を含めて多店舗展開企業の好立地への出店競争激化により、優良物件の家賃が高騰するなどの影響で出店基準を満たす出店は当初計画通りには進みませんでした。一方、既存店につきましては、競合他社との競争激化により、設備投資力が店舗収益力へ直結する状況であるため、積極的に設備更新投資を行ってまいりました。

以上の理由により当初の資金使途を変更することとなりました。

### 2. 資金使途変更の内容

第三者割当増資による資金使途の変更内容は以下のとおりであります。

# [ 変更前 ]

| 資金使途       | 金額(円)        | <u>支出予定時期</u>    |
|------------|--------------|------------------|
| 新規出店資金     | 300,000,000円 | 平成30年5月~平成30年11月 |
| 既存店の設備更新資金 | 253,200,000円 | 平成30年5月~平成30年11月 |

# [ 変更後 ]

| <u>資金使途</u> | 金額(円)        | 支出予定時期          |
|-------------|--------------|-----------------|
| 新規出店資金      | 228,176,284円 | 平成30年5月~平成31年9月 |
| 既存店の設備更新資金  | 325,023,716円 | 平成30年5月~平成31年9月 |